

# Parallels Desktop 10 for Mac について

Parallels Desktop 10 for Mac は、Mac で Windows が使えるソリューションとして数々の受賞経験を誇る Parallels Desktop の最新版です。

## 今回のアップデートについて

今回のアップデートである Parallels Desktop 10 for Mac (build 10.1.1.28614) では、次の修正を含め、全体的な安定性と性能の問題に対処しました。

- 仮想マシンへの OS X Yosemite インストールの問題を解決しました。
- OS X 仮想マシンで FileVault をサポートしました。

## 前回のアップデート

### Parallels Desktop 10 for Mac (build 10.1.0.28600)

Parallels Desktop 10 for Mac (build 10.1.0.28600) は、全体的な安定性と性能の問題に対処し、次の修正が含まれます。

- Mac のシャットダウンをキャンセルする Parallels Desktop の問題を解決しました。
- Mac デスクトップ上の仮想マシンへのショートカットが消えてしまう問題を解決しました。
- Coherence でのビジュアル アーチファクトの多数の問題を解決しました。
- Coherence でのアプリケーション ウィンドウのフォーカスの問題を解決しました。
- Metro アプリが Windows で起動しない問題を解決しました。
- 仮想ハード ディスクを分割するときのエラーの問題を解決しました。

- Parallels Tools のインストール後に、Ubuntu 12.04 が再起動時にクラッシュしてしまう問題を解決しました。
- NumLock キーがオンのままにならない問題を解決しました。
- EFI ブートが有効になった仮想マシンが起動しない問題を解決しました。
- Parallels Tools prl\_tg ドライバのインストールに失敗してしまう問題を解決しました。
- USB デバイスを仮想マシンに接続したときに CPU の使用率が高くなる問題を解決しました。
- Solid Edge プログラムが仮想マシンでクラッシュしてしまう問題を解決しました。

### **Parallels Desktop 10 for Mac (build 10.0.2.27712)**

Parallels Desktop 10 for Mac (build 10.0.2.27712)

は、全体的な安定性と性能の問題に対処し、次の修正が含まれます。

- Coherence でキーボードから正しく入力されない問題を解決しました。
- Ubuntu 14.10 仮想マシンに Parallels Tools をインストールするときに発生する問題を解決しました。
- LogMeIn をインストールしたときに、Windows OS 標準のサウンドにひずみが発生する問題を解決しました。
- Boot Camp 仮想マシンの prl\_tools\_service.exe プロセスにより、CPU 使用率が非常に高くなる問題を解決しました。
- シャットダウン時に仮想マシンがクラッシュする問題を解決しました。

### **Parallels Desktop 10 for Mac (build 10.0.1.27695)**

Parallels Desktop 10 for Mac (build

10.0.1.27695) では、全体的な安定性と性能の問題に対処しました。すべての Parallels

Desktop ユーザーに適用をお勧めします。

## Parallels Desktop 10 の新機能

Parallels Desktop 10 for Mac (build 10.0.27675) には、以下の新しい機能と改良点が含まれています。

### 新しいデザイン

- 新しい Parallels Desktop コントロールセンターで、仮想マシンを詳細表示モードまたは簡易表示モードで管理することができます。
- Yosemite にインスパイアされた最新のデザインに生まれ変わりました。
- 仮想マシン用の新しいクイックルックを導入しました。
- Dock に各仮想マシンのアイコンが表示されるようになり、より簡単に複数の仮想マシンの管理と操作を行えるようになりました。

### Yosemite に対応

- Windows から iCloud Drive にアクセスできます。
- Internet Explorer から iMessage を使ってテキストを共有することができます。
- OS X Yosemite の Spotlight から仮想マシンを管理することができます。
- Yosemite の通知センターで、実行中の仮想マシンのリソースをモニタリングすることができます。
-

## 仮想マシンの操作が簡単に

- 業務用アプリケーション、ゲーム、デザイン、ソフトウェア開発のいずれかのプロファイルを選ぶだけで、仮想マシンを簡単に構成できるようになりました。
- 仮想マシンのセットアップ方法が増えました。新規仮想マシンウィザードを使うほか、Dock の Parallels Desktop アイコンに OS イメージファイルをドラッグする方法や、Parallels Desktop の実行中に OS イメージファイルをダブルクリックする方法が追加されました。
- Windows を仮想マシンにインストール（高速インストール モード）すると、Mac からすべての設定（タイムゾーン、日付と数字のフォーマット、通貨、キーボードレイアウトなど）が引き継がれます。
- NTFS パーティションのある外部記憶装置を接続すると、Parallels Desktop がこの記憶装置を Windows 仮想マシンに接続することを提案します。これにより、ファイルの読み取りだけでなく、書き込みも可能になります。
- Dock の仮想マシンウィンドウにファイルをドラッグして、仮想マシンで開くことができます。
- Facebook または Google Plus 経由で Parallels アカウントにサインインし、Parallels Desktop の登録、サポートの利用、アカウントへのアクティベーションキーの保存を行えます。
- EFI GPT パーティションを持つ Windows PC を仮想マシンに移行できるようになりました。

## Mac との統合

- 仮想マシン内の [編集] メニューから、Windows に OS X の特殊文字を挿入することができます。

- Windows 8 のスタート画面が OS X の Launchpad のように機能します。Windows 8 のスタート画面のアプリが、OS X のデスクトップの前に表示されます。
- Dock の Microsoft Outlook  
アイコンに、受信トレイ内の未読メール数を示すバッジが表示されます。
- Mac で設定したインターネット アカウント（Facebook、Twitter、Flickr、Vimeo など）を、共有アイコンまたは Internet Explorer 内の右クリック メニューを使って Windows で共有することができます。
- OS X ホスト コンピュータから OS X 仮想マシンへ、ファイルをドラッグすることができます。
- iCloud、Dropbox、Google Drive に Windows 版 Microsoft Office アプリ ファイルを保存し、開くことができます。
- Coherence モードの Windows アプリケーションに、OS X の [ファイル] および [編集] メニューが追加されました。
- Coherence モードにするとビジュアル アーチファクトの問題が発生した Windows アプリケーションで、Coherence モードが改善されました。
- Finder 内のファイルを右クリックすると、「Windows Explorer に表示」というメニューが表示されるようになりました。

## ユーザビリティ

- 新しいディスク領域解放ウィザードに従って、スナップショットの管理、仮想マシンの状態の確認、不要な Parallels Desktop キャッシュ ファイルのクリーンアップが可能になりました。
- リアルタイムに仮想ディスクを最適化します。もう、仮想マシンの仮想ディスクを手動で圧縮する必要はありません。作業中に仮想ディスクが自動的に圧縮されるので、実際

に必要なハード ディスク容量だけあれば十分です。

- 複数のディスプレイを使用している時に、Windows を開いたディスプレイに Windows のスタート画面が表示されるようになりました。
- 新しいスイスドイツ語 Apple キーボード レイアウトを仮想マシンで使用できます。
- Mac  
に十分な空きディスク領域がない状態で仮想マシンのサスペンドを試みると、現在作業中のセッションでのデータ損失を回避するために、サスペンド操作が自動的にキャンセルされるようになりました。
- OS X と同じように、cmd+Backspace を押して Windows 仮想マシン内で選択したファイルを削除できるようになりました。
- 新規仮想マシンのインストール用に、選択した場所の空きディスク容量と必要なディスク容量を確認することができます。
- 仮想マシン内で Windows  
アップデートをインストール中、全体的なパフォーマンスに影響を与える場合があります。この時に、Parallels Desktop  
が通知を表示し、インストールが実行中であることを示します。
- Windows アプリケーションのショートカットを Windows  
のデスクトップに追加すると、OS X  
のデスクトップにもショートカットが正しく表示されます。

## パフォーマンス向上

- 仮想マシンに最大 2 GB のビデオ メモリを割り当てられるようになりました。
- 仮想マシンに最大 16 の CPU コアと 64 GB の RAM  
を割り当てられるようになりました。

- パフォーマンスを保証するために、最新式の OS で仮想マシンを新規作成すると、2 つの CPU がデフォルトで割り当てられます。
- Coherence モードでウィンドウの動きがスムーズになりました。
- Windows 上でドキュメントを開く際に 48% も速くなりました。
- バッテリー持続時間が最大 30% も長くなりました。
- 仮想マシンでの Mac のメモリ使用率を最大 10% も抑えました。
- Windows の起動/シャットダウンが最大 20% も速くなりました。
- Parallels Desktop のインストール パッケージのサイズが 30% も小さくなりました。インストールの所要時間が短く、ダウンロードするアップデートファイルが小さくなりました。
- Thunderbolt 外部デバイスの処理が高速化し、2 TB のディスクをサポートするようになりました。
- スナップショットの操作が最大 60% も速くなりました。

## プロ向けの機能

- 3 ボタン以上のマウスでマウス ボタンをカスタマイズした場合、Windows アプリケーションでも機能し、微調整ができます。
- 新規仮想マシン ウィザードから Internet Explorer アプライアンスをダウンロードし、評価することができます。さまざまな Internet Explorer バージョンで、Web サイトやアプリをテストすることができます。
- 「リンクされた複製」：ディスク領域を効率的に使用する高パフォーマンスな仮想マシンを簡単に作成することができます。
- Vagrant Provider を使い、CLI

およびテキスト構成ファイルで仮想マシンを自動的にインストールし、設定することができます。

- VMCS シャドウイングのサポートにより、ネストされた VT-x のパフォーマンスが向上しました。
- Microsoft 仮想マシンをインポートし、簡単に VirtualBox 仮想ディスクを共有できるようになりました。
- 複数の仮想マシンを同時に使うと、それぞれの仮想マシンのアイコンが Dock に表示されるため、cmd+Tab で簡単に仮想マシンを切り替えることができます。

## ゲーム

- 3 ボタン以上のゲーム用マウスを設定なしでサポートします。
- 仮想マシンの主な用途としてゲームを選ぶと、究極のゲーム体験をお楽しみいただけます。
- Windows 仮想マシンで、ゲーム用にガンマ補正が自動的に行われます。

## Linux

- Linux 用の Parallels Tools に自動アップデートが導入されました。
- iCloud、Google Drive、DropBox の共有フォルダを Linux でも使用できるようになりました。
- Linux 仮想マシンでのネットワーク待機時間を 300% も改善しました。

仮想マシンのハードウェア構成で [ネストされた仮想化を有効にする] を選択すると、Mac 上で Linux 仮想化ソリューションの検証と開発のために KVM または Xen を使用することができます。



- Mac に接続したプリンタを Linux でも使用できるようになりました。
- Linux  
仮想マシンで、ウィンドウ表示モードの画面解像度が再起動後も維持されるようになりました。

### **Parallels Desktop for Mac Enterprise Edition のみ**

- 仮想マシンの USB デバイス  
ポリシーを、デバイスの種類（外部ディスク、カメラ、スマートカードなど）に従って管理することができます。
- 管理者が Parallel Desktop コントロール  
センターのトップバーに任意のコンテンツを追加してカスタマイズし、エンドポイントの Mac にインストールされたすべての Parallel Desktop Enterprise Edition に配信することができます。
- 仮想マシンに資産 ID を割り当てることができます。
- Mac コンピュータまたは Parallels Desktop  
のスタートのいずれかからの仮想マシンのスタートアップ遅延を構成することができます。
- OS X 仮想マシンで FileVault 2 をサポートします。
- OS X 仮想マシンで NetBoot をサポートします。

## **システム要件**

### **ハードウェア：**

Intel Core 2 Duo、Core i3、Core i5、Core i7 または Xeon プロセッサを搭載した Mac

コンピュータ (Intel Core Solo および Core Duo プロセッサのサポートは終了しました)。

メモリ : 2 GB 以上 (4 GB を推奨)

ハードディスク空き容量 : Parallels Desktop

インストール用として、ブートボリューム (Macintosh HD) に約 850 MB

仮想マシンあたり約 15 GB の空きディスク容量

SSD (Flash ストレージ) をお使いになると、パフォーマンスが向上します。

## ソフトウェア :

OS X Mavericks (10.9.4 以降)

Mac OS X Mountain Lion (10.8.5 以降)

Mac OS X Lion (10.7.6 以降)

64 ビット カーネル (詳細は <http://support.apple.com/kb/HT3770> をご覧ください)

## 著作権表示

Copyright© 1999-2014 by Parallels IP Holdings GmbH and its affiliates. All rights reserved.

この製品は、著作権法および国際著作権条約およびその他の知的所有権条約によって保護されています。製品の基本となる技術、特許、および商標は、<http://www.parallels.com/trademarks> に一覧表示されています。

Microsoft、Windows、Windows Server、Windows NT、Windows Vista、および MS-DOS は、Microsoft Corporation の登録商標です。

Linux は、Linus Torvalds 氏の登録商標です。

Apple、Mac、および Mac OS は、Apple Inc. の登録商標です。

ここに記載したその他のマークおよび名前は、それぞれの所有者の商標である可能性があります。

お問い合わせ

製品の Web サイト: <http://www.parallels.com/jp>